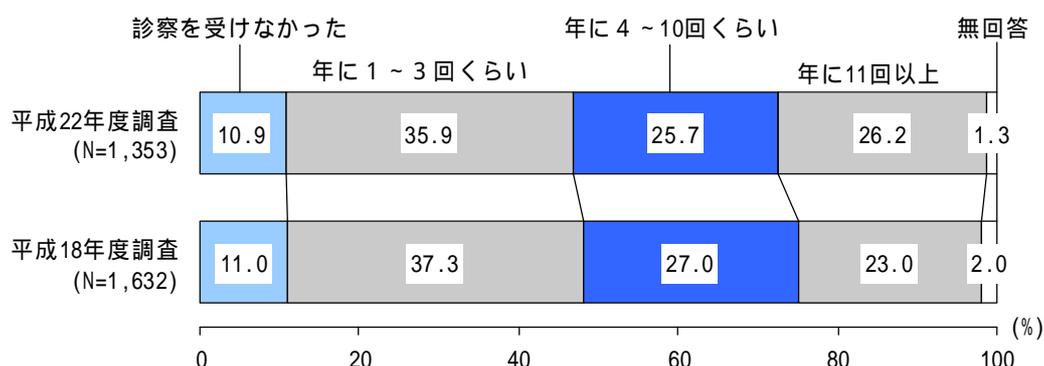


## 5 . 市内医療機関に関する利用状況と意識

### 〔 1 〕 医療機関の受診回数

問21 . あなたは最近1年間で、病院または診療所で何回くらい診察を受けましたか。  
( 1 つだけ 印 )

【 図 3 - 5 - 1 医療機関の受診回数 ( 経年比較 ) 】



医療機関の受診回数については、「年に1～3回くらい」が35.9%と最も多く、次いで「年に11回以上」が26.2%、「年に4～10回くらい」が25.7%となっており、「診察を受けなかった」が10.9%となっている。

平成18年度と比較すると、「診察を受けなかった」(11.0%)は拮抗しているが、「年に11回以上」は平成18年度(23.0%)より3.2ポイント高くなっている。(図3-5-1)

性別でみると、「診察を受けなかった」は女性(8.5%)より男性(13.6%)のほうが5.1ポイント高い。

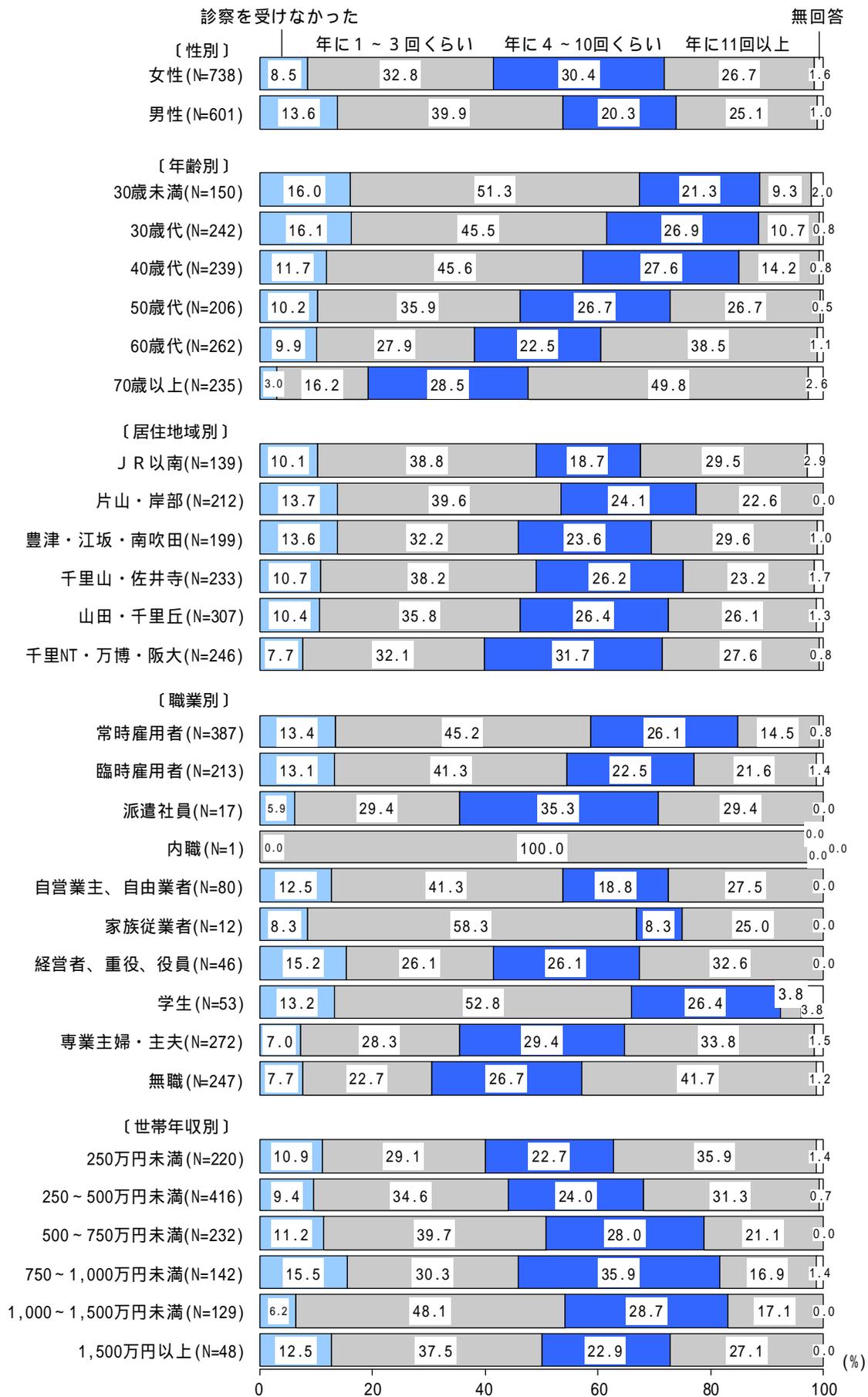
年齢別でみると、「診察を受けなかった」は加齢とともに割合が低くなり、70歳以上(3.0%)が最も低くなっている。一方で「年に11回以上」は加齢とともに割合が高く、70歳以上で49.8%と最も高くなっている。

居住地域別でみると、「診察を受けなかった」は〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕(7.7%)が最も低く、「年に11回以上」は〔豊津・江坂・南吹田地域〕(29.6%)で最も高くなっている。

職業別でみると、「年に11回以上」は無職(41.7%)で最も高く、次いで専業主婦・主夫(33.8%)となっている。

世帯年収別でみると、「年に11回以上」は250万円未満(35.9%)で最も高く、次いで250～500万円未満(31.3%)となっている。(図3-5-2)

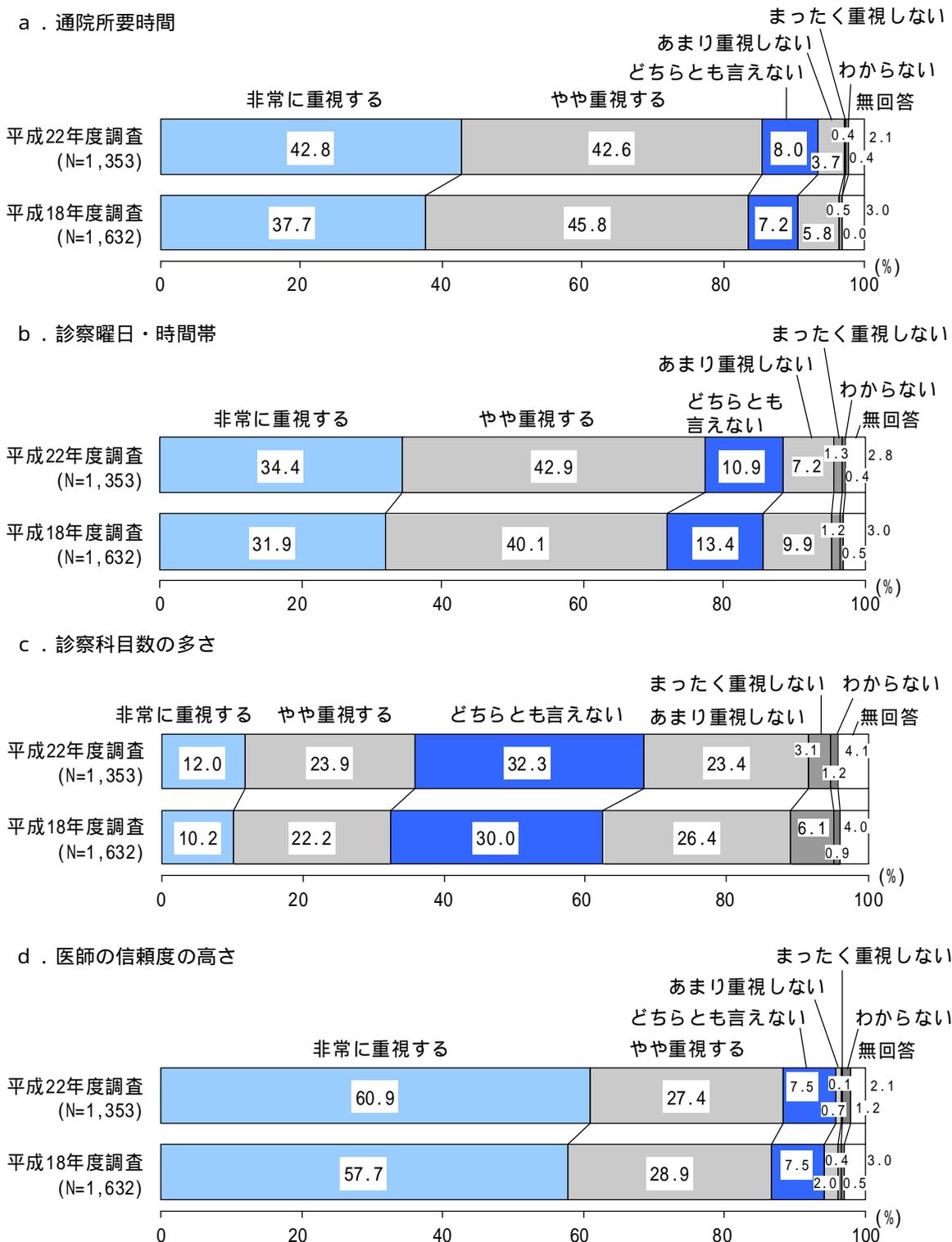
【図3-5-2 性別・年齢別・居住地域別・職業別・世帯年収別 医療機関の受診回数】



〔 2 〕 医療機関の選択基準

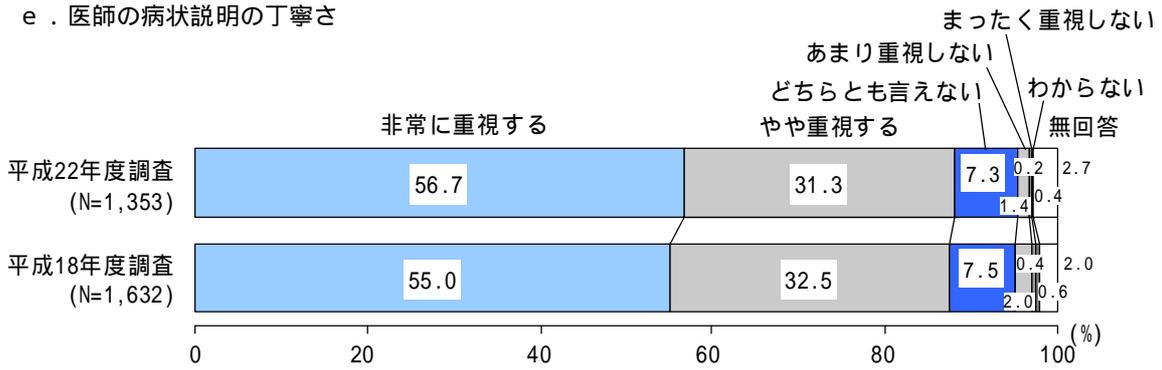
問22. あなたが病院を選ぶときの基準についてうかがいます。(それぞれ1つずつ 印)

【 図 3-5-3 医療機関の選択基準】

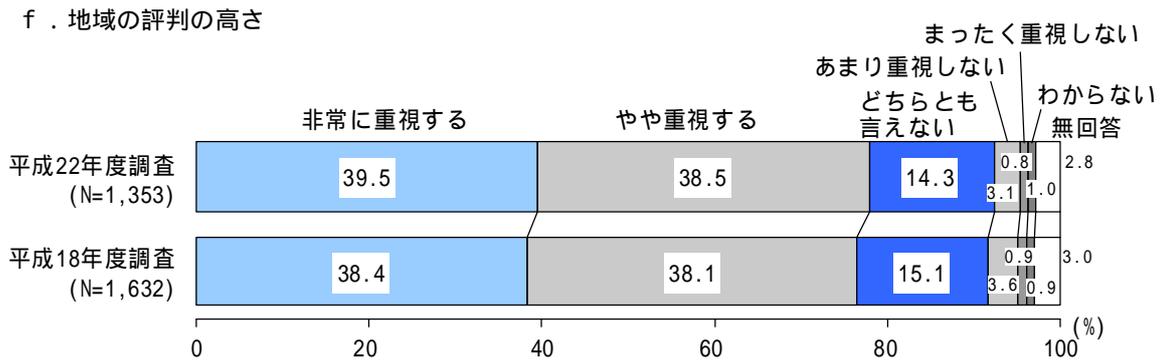


【図 3-5-3 医療機関の選択基準】

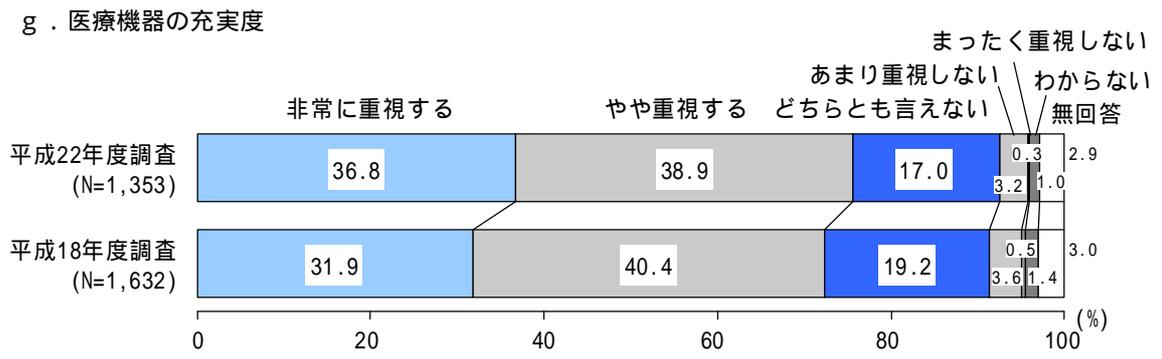
e. 医師の病状説明の丁寧さ



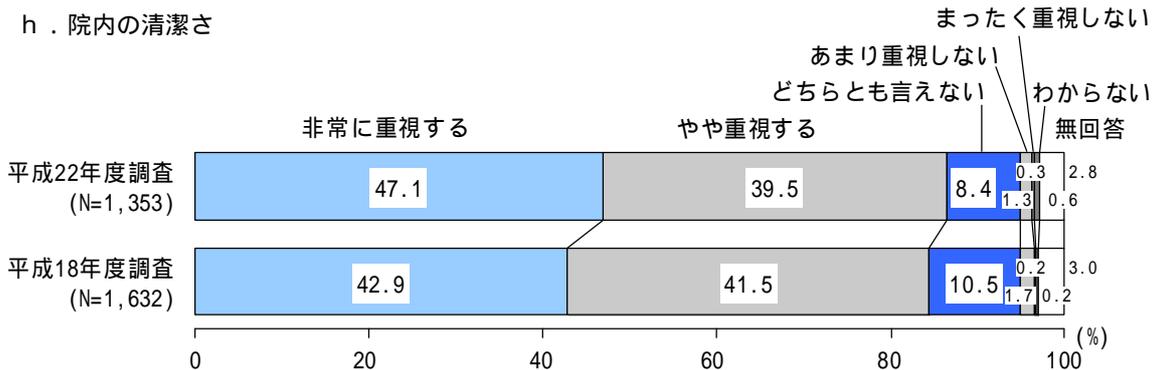
f. 地域の評判の高さ



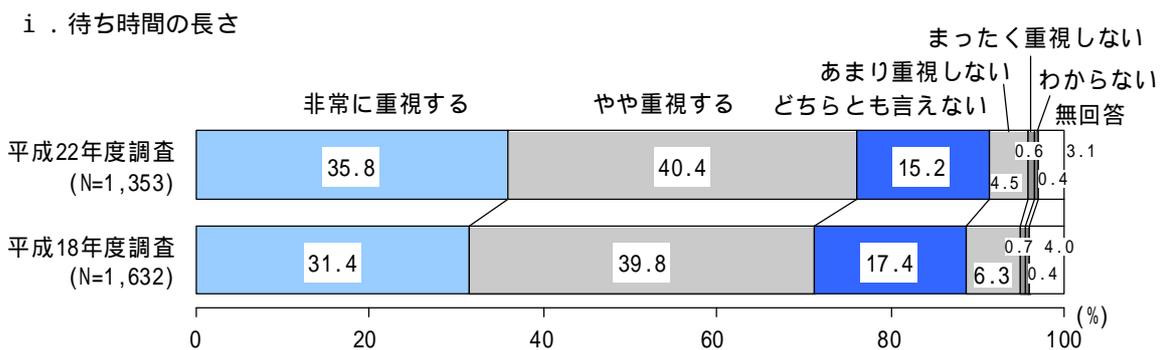
g. 医療機器の充実度



h. 院内の清潔さ



i. 待ち時間の長さ



病院を選ぶ際の基準については、全項目で“重視しない”(「あまり重視しない」と「まったく重視しない」を合わせた割合)に比べ“重視する”(「非常に重視する」と「やや重視する」を合わせた割合)のほうが高い割合になっている。

また、『c . 診療科目数の多さ』の“重視する”割合が35.9%となっており、他の項目と比べて割合が低くなっている。

『j . その他』(52件)では、「患者に対応する医師や職員の態度」「かかりつけ医に通っている」等が挙げられている。

平成18年度と比較すると、『b . 診察曜日・時間帯』は“重視する”が77.3%で平成18年度(72.0%)より5.3ポイント高く、『i . 待ち時間の長さ』も76.2%で平成18年度(71.2%)より5.0ポイント高くなっている。(図3-5-3)

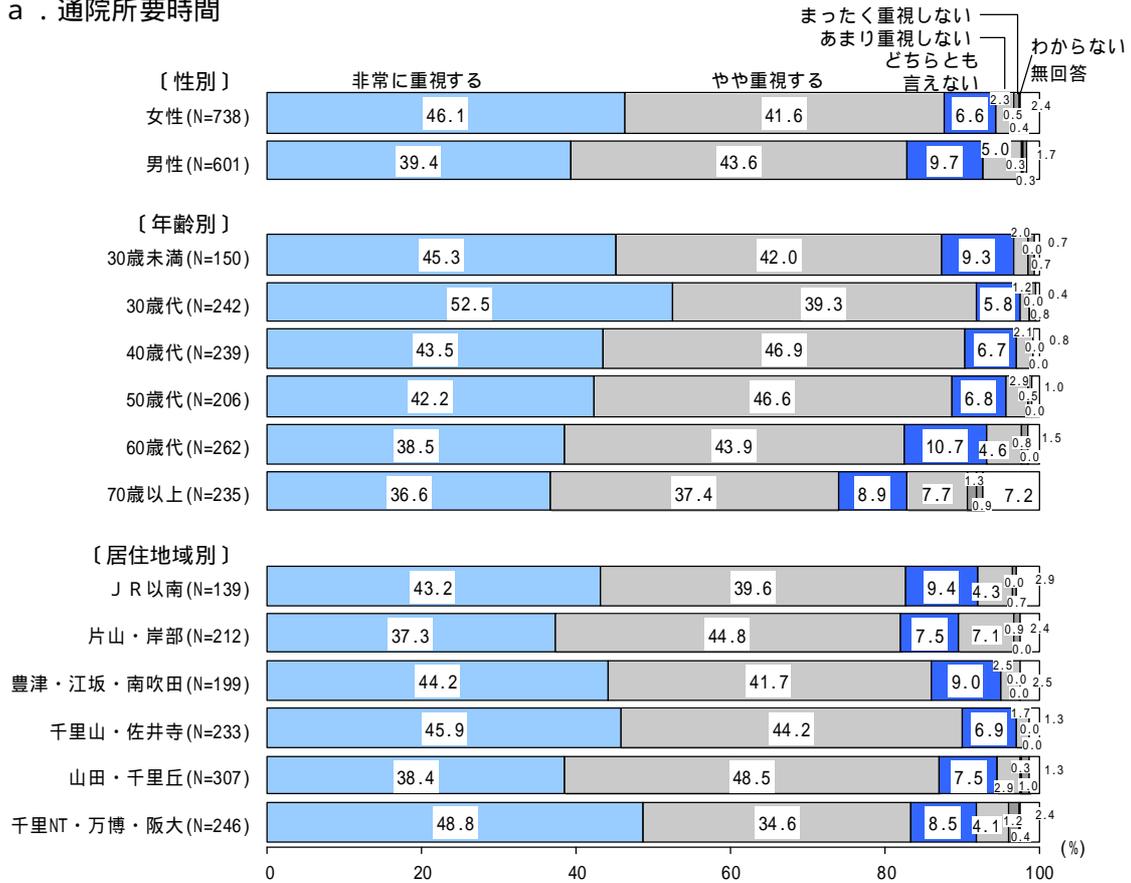
性別でみると、“重視する”は、いずれの項目においても男性より女性のほうが高い割合となっている。

年齢別でみると、“重視する”は、『a . 通院所要時間』、『b . 診察曜日・時間帯』、『e . 医師の病状説明の丁寧さ』、『f . 地域の評判の高さ』は30歳代が最も高くなっている。また、『c . 診療科目数の多さ』は40歳代までが3割以下と低い割合となっている。

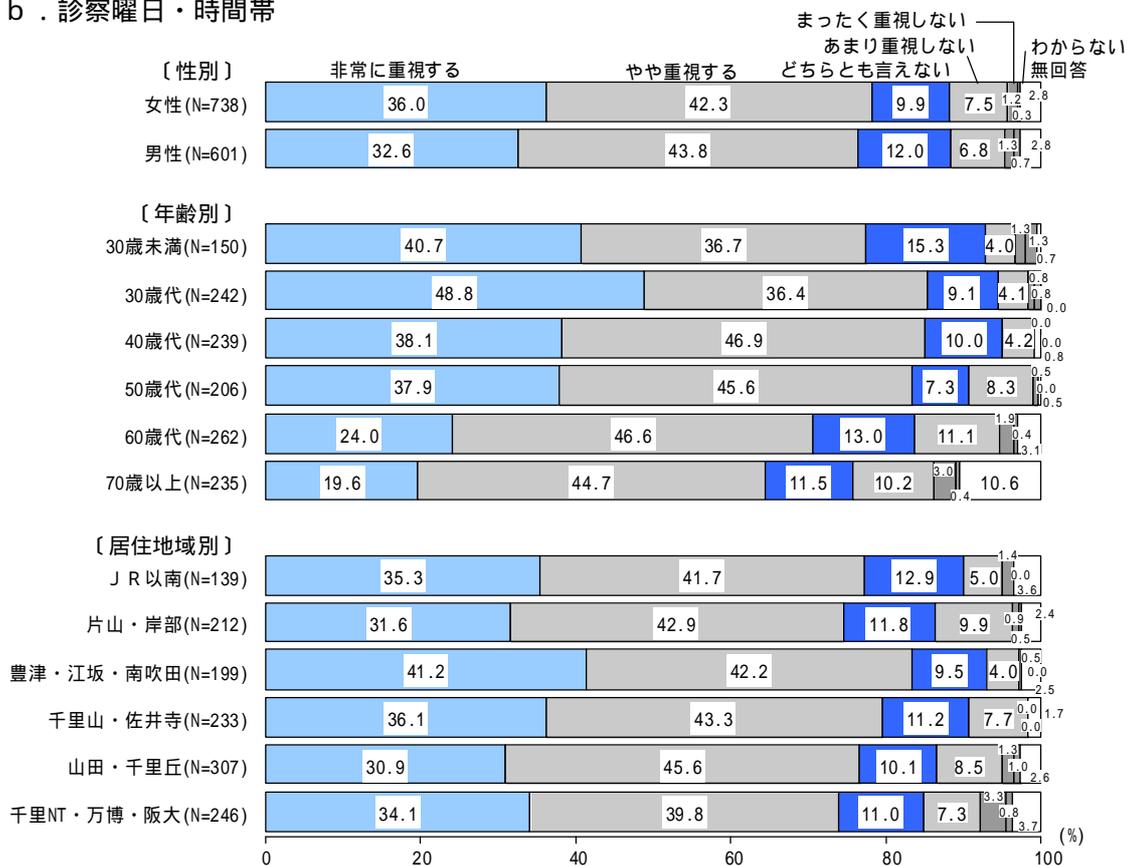
居住地域別でみると、“重視する”は、『a . 通院所要時間』、『e . 医師の病状説明の丁寧さ』、『f . 地域の評判の高さ』では〔千里山・佐井寺地域〕で最も高く、『d . 医師の信頼度の高さ』、『g . 医療機器の充実度』、『h . 院内の清潔さ』は〔山田・千里丘地域〕で最も高くなっている。(図3-5-4 ~ )

【図3-5-4 性別・年齢別・居住地域別 医療機関の選択基準】

a. 通院所要時間

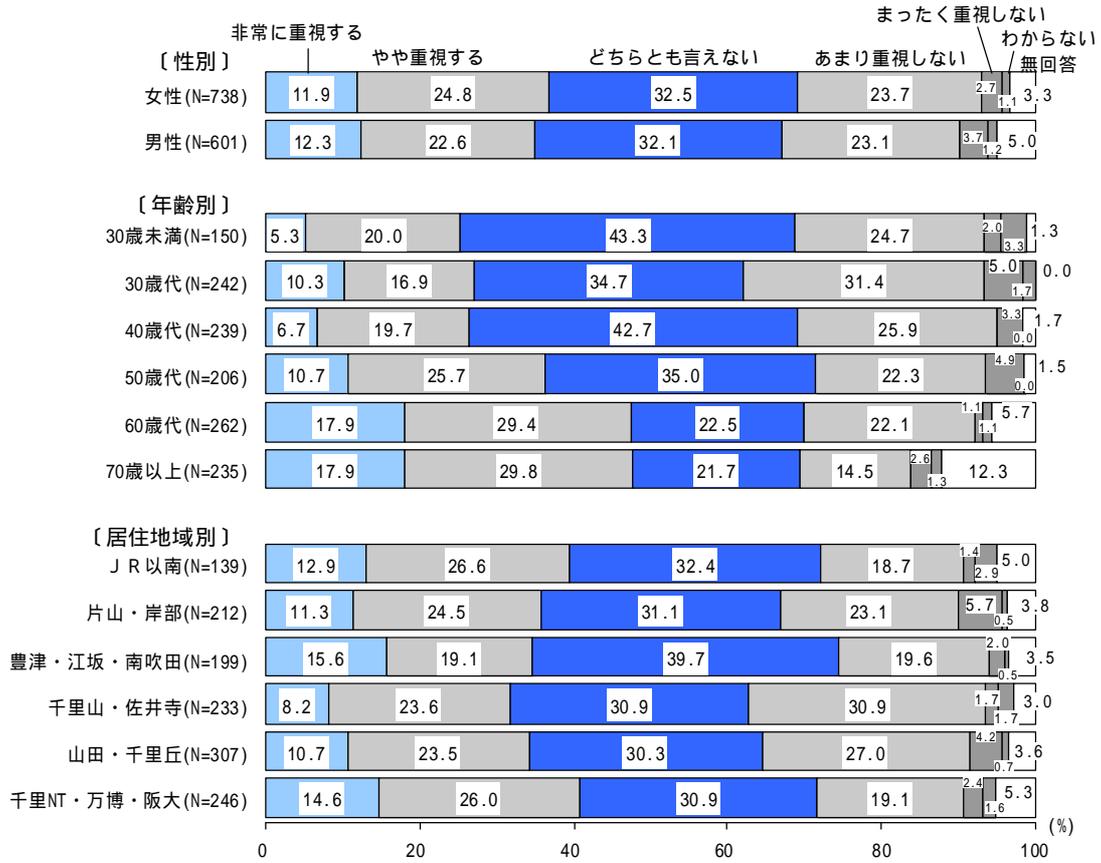


b. 診察曜日・時間帯

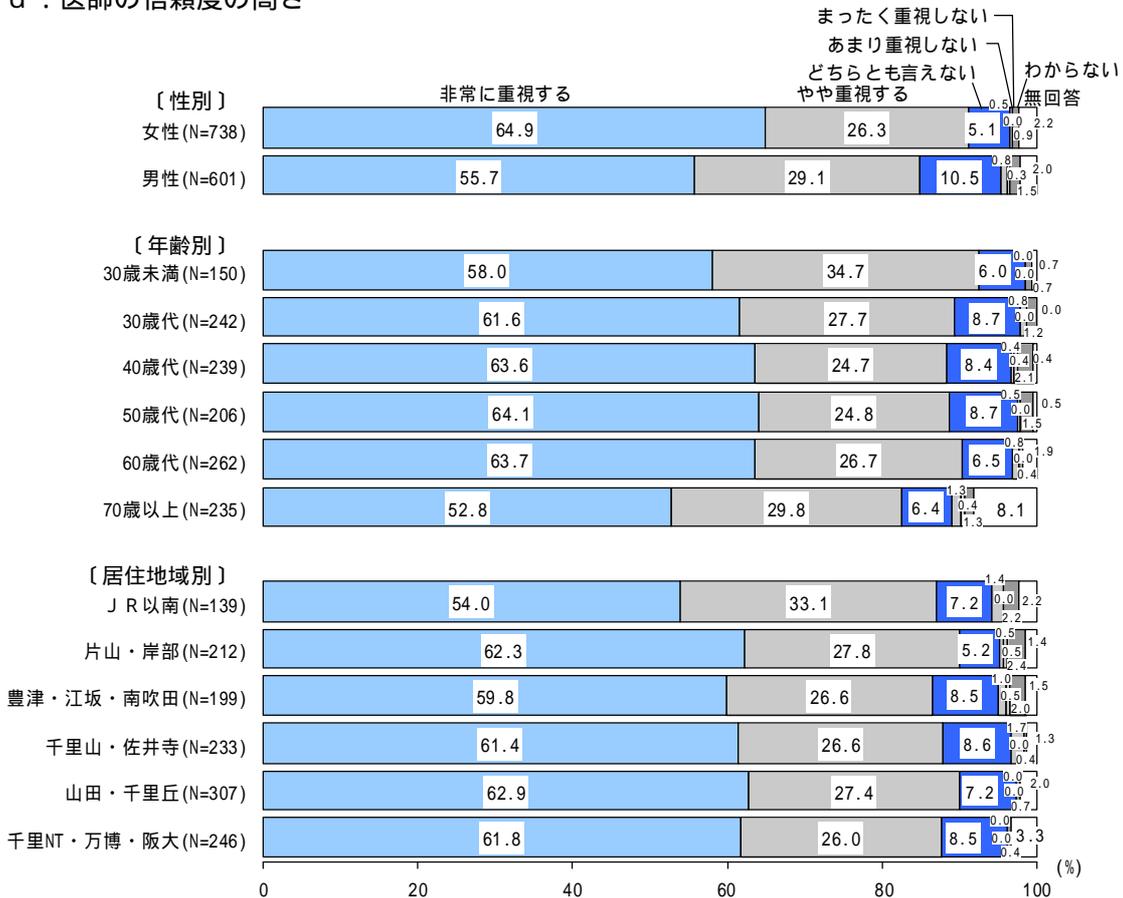


【図3-5-4 性別・年齢別・居住地域別 医療機関の選択基準】

c. 診療科目数の多さ

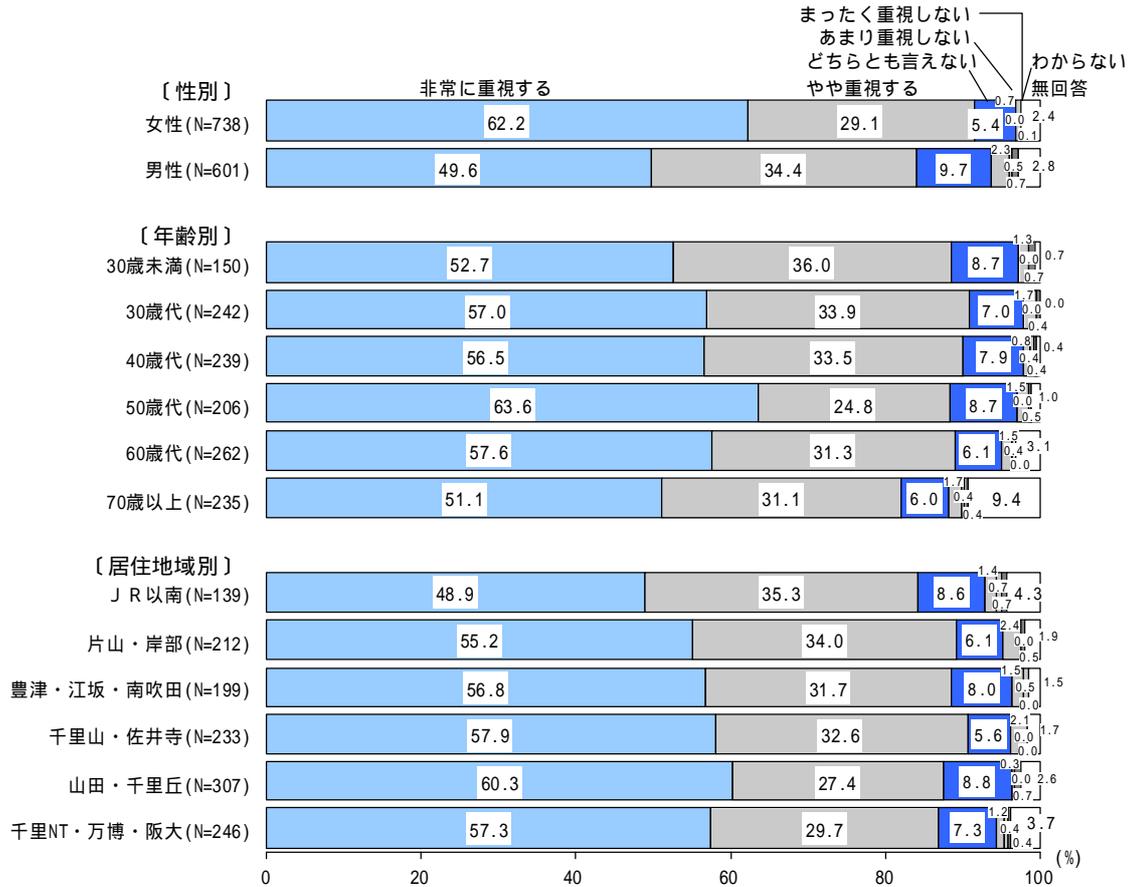


d. 医師の信頼度の高さ

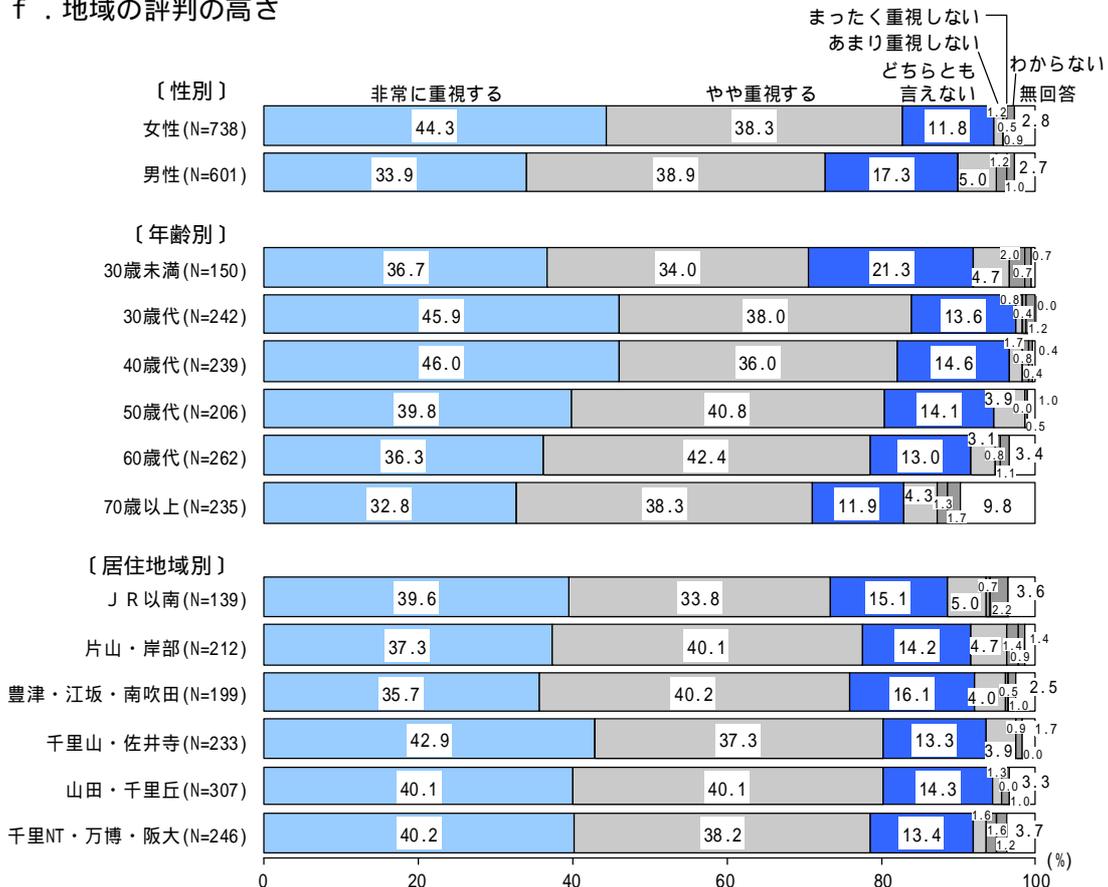


【図3-5-4 性別・年齢別・居住地域別 医療機関の選択基準】

e. 医師の病状説明の丁寧さ

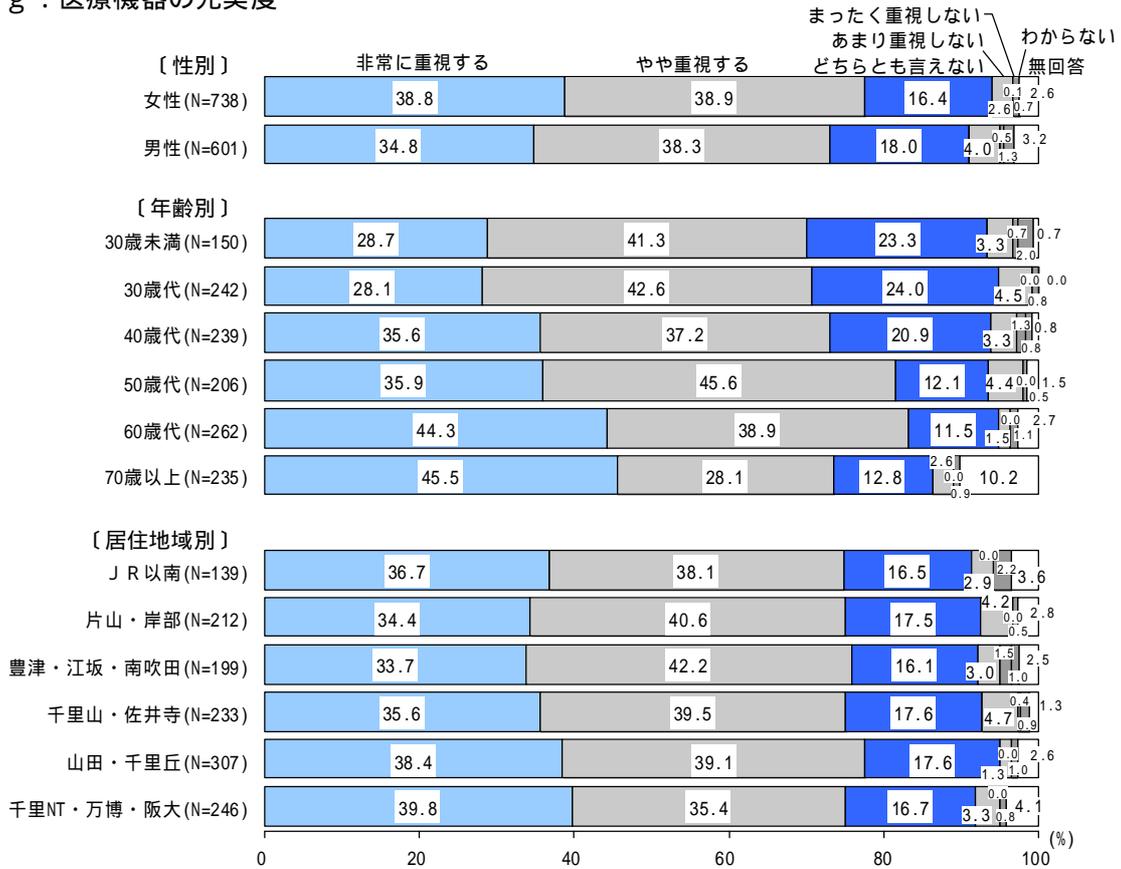


f. 地域の評判の高さ

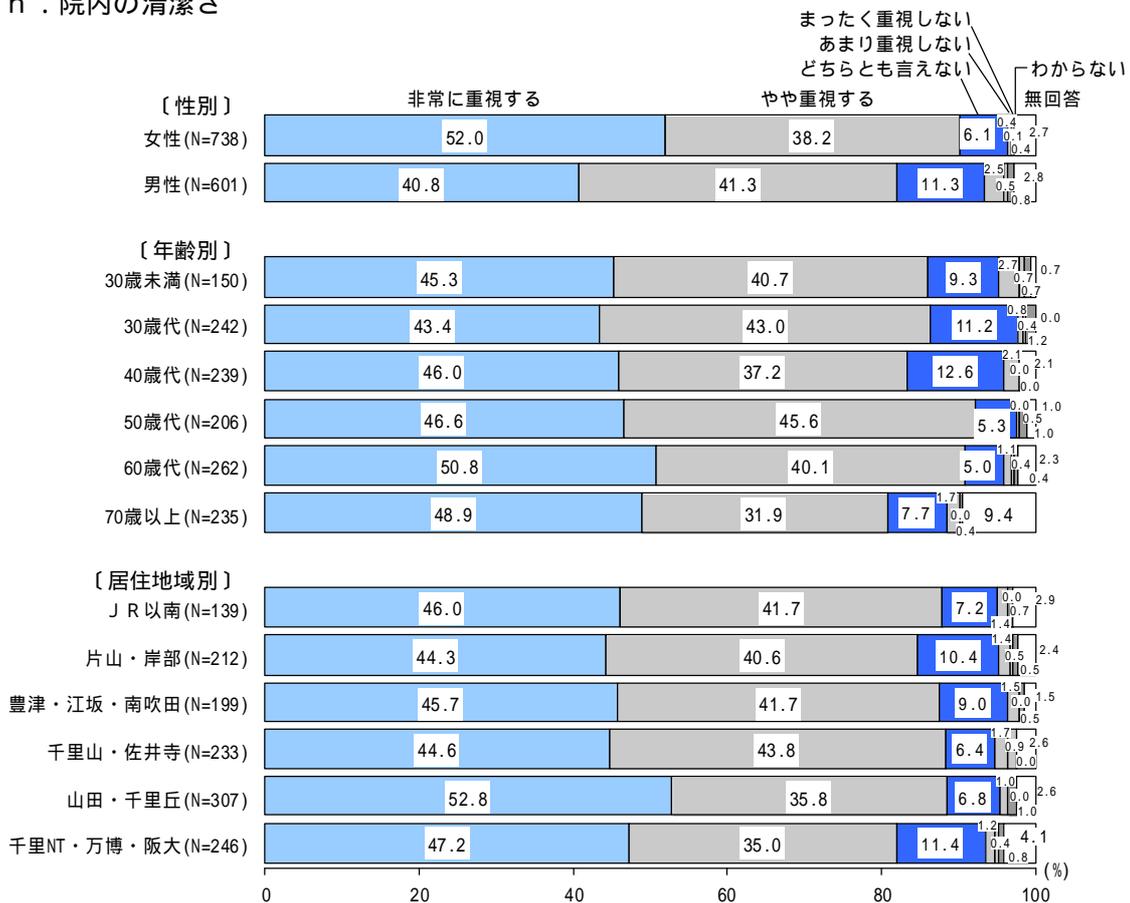


【図3-5-4 性別・年齢別・居住地域別 医療機関の選択基準】

g. 医療機器の充実度

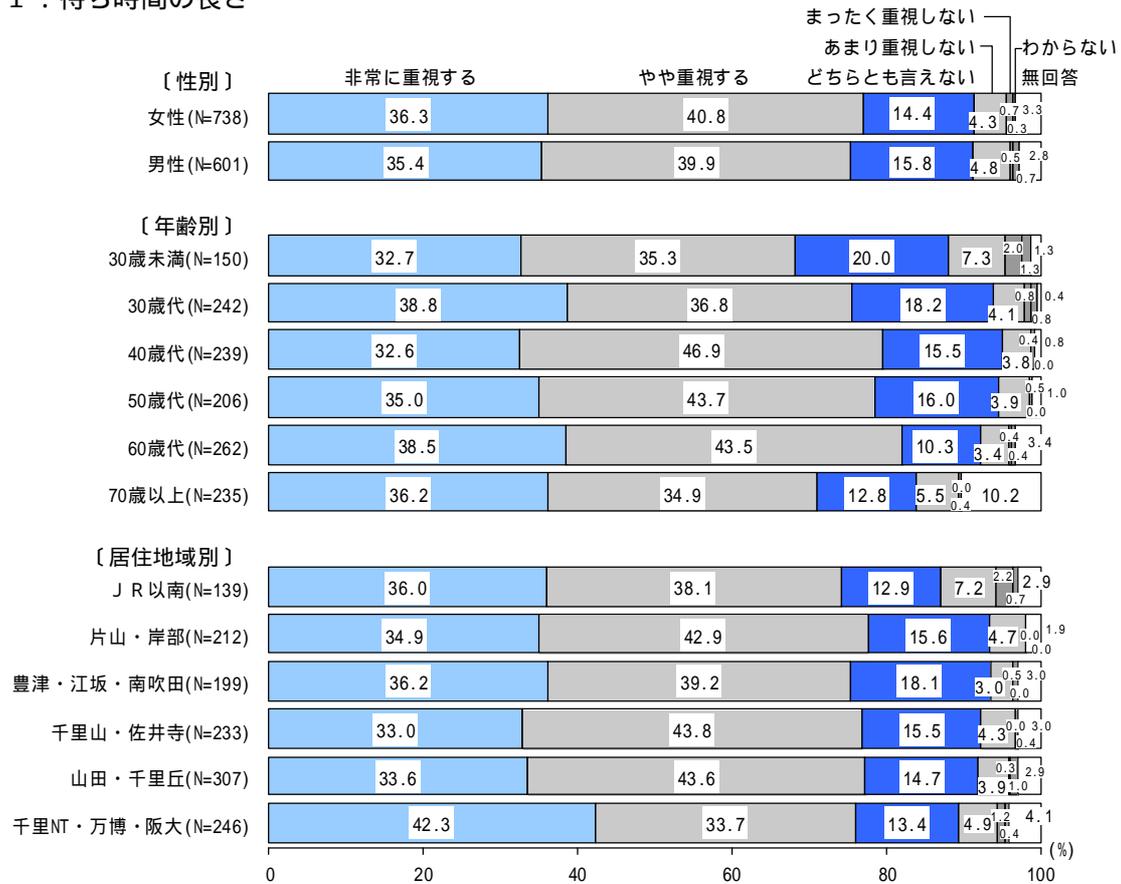


h. 院内の清潔さ



【図3-5-4 性別・年齢別・居住地域別 医療機関の選択基準】

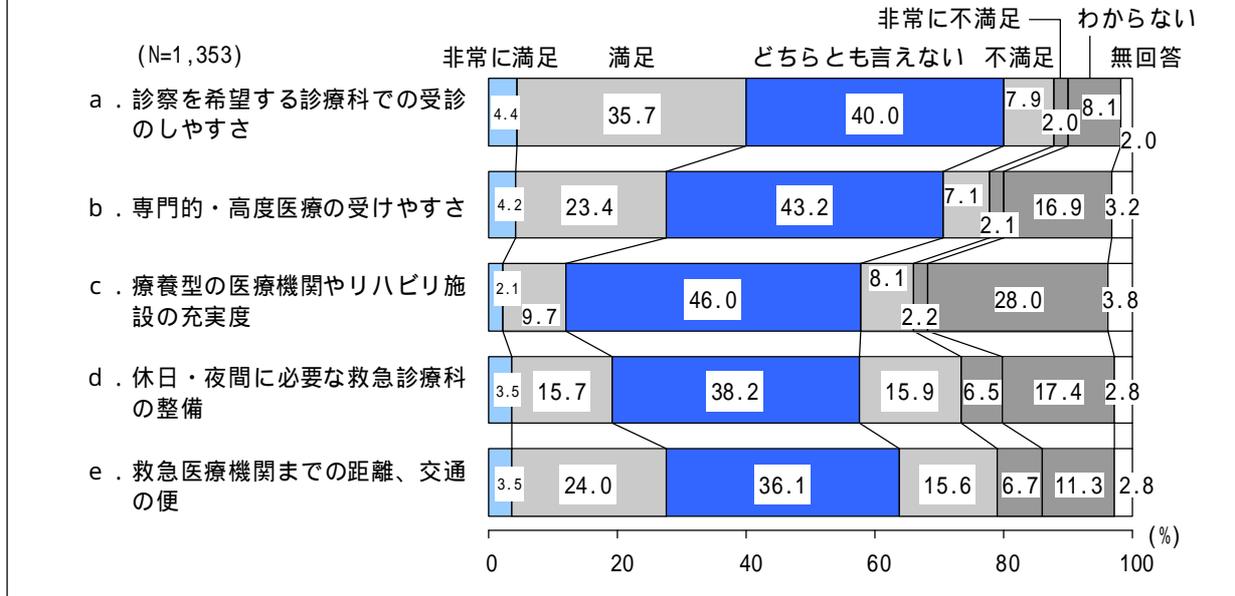
i. 待ち時間の長さ



### 〔 3 〕 市の医療機関に対する満足度

問23. あなたは、吹田市内の医療機関について、どのように感じていますか。  
(それぞれ1つずつ 印)

【図3-5-5 市の医療機関に対する満足度】

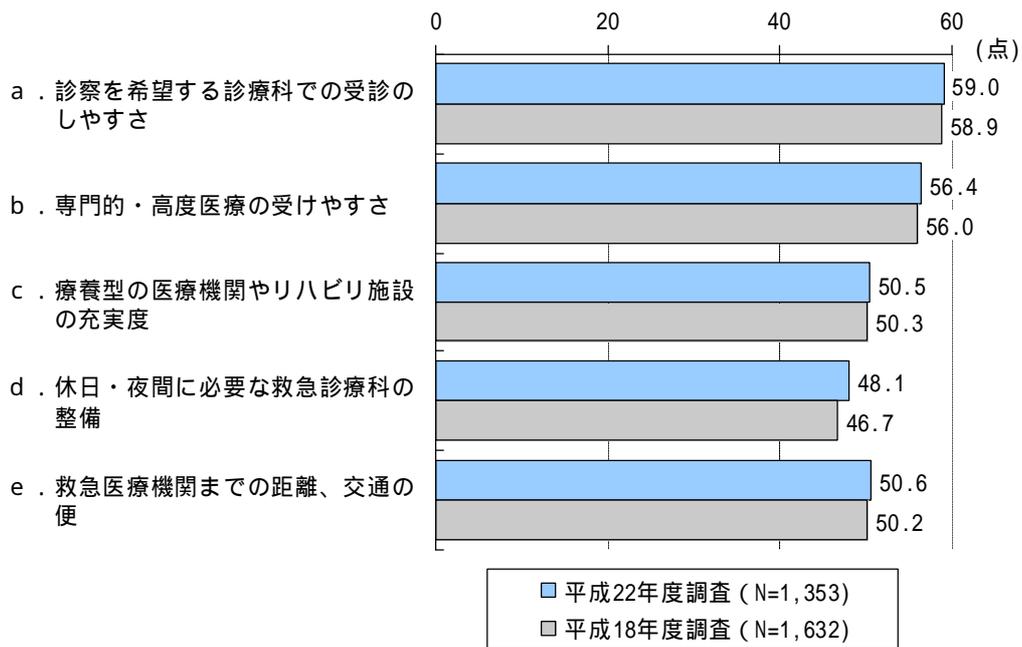


市の医療機関に対する満足度については、全項目で「どちらとも言えない」の割合が高くなっている。

“満足”(「非常に満足」と「満足」を合わせた割合)が“不満足”(「不満足」と「非常に不満足」を合わせた割合)より割合が高い項目は、『a. 診察を希望する診療科での受診のしやすさ』(40.1%)、『b. 専門的・高度医療の受けやすさ』(27.6%)、『e. 救急医療機関までの距離、交通の便』(27.5%)、『c. 療養型の医療機関やリハビリ施設の充実度』(11.8%)となっている。

一方、“不満足”が“満足”より割合が高い項目は、『d. 休日・夜間に必要な救急診療科の整備』(22.4%)となっている。(図3-5-5)

【図3-5-6 市の医療機関に対する満足度（経年比較）】



非常に満足 = 100点、満足 = 75点、どちらとも言えない = 50点、不満足 = 25点、非常に不満足 = 0点として平均評価点を算出。

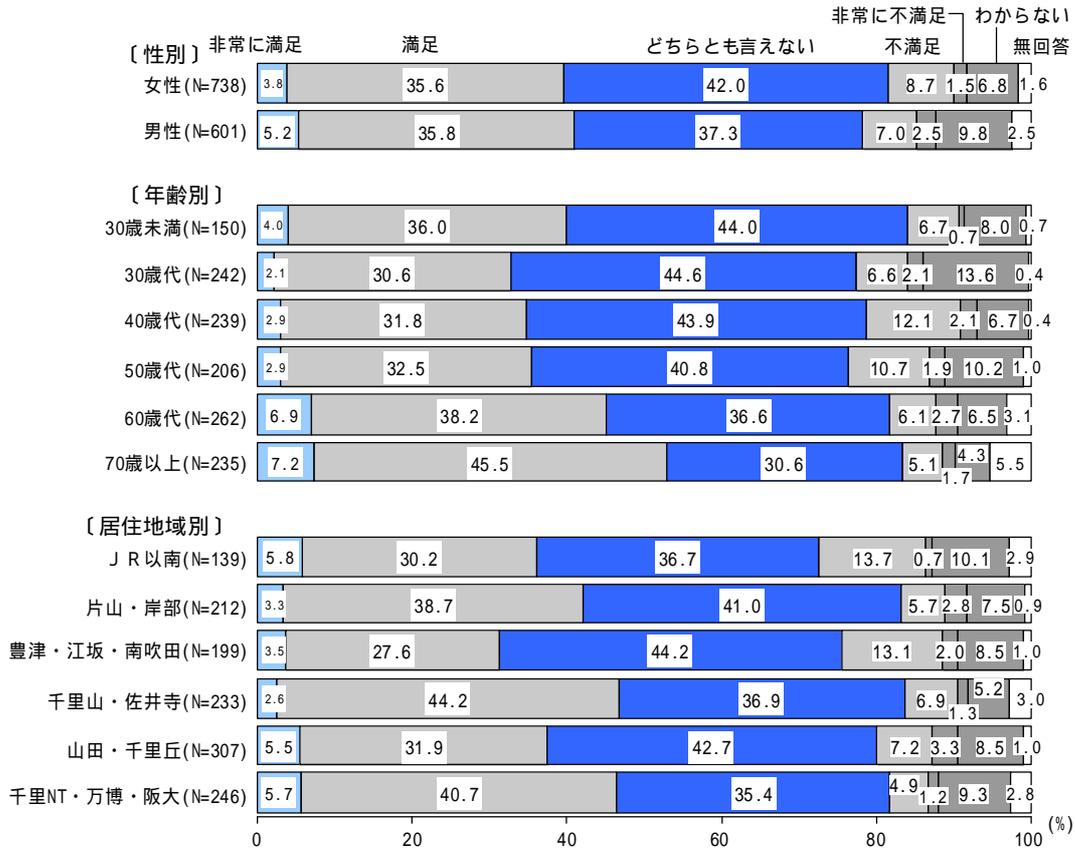
平均評価点を平成18年度と比較すると、いずれの項目も平成18年度より22年度のほうが高い点数となっている。(図3-5-6)

性別で見ると、“満足”はいずれの項目も女性より男性の方が高く、年齢別で見ても、いずれの項目も70歳以上で最も高くなっている。

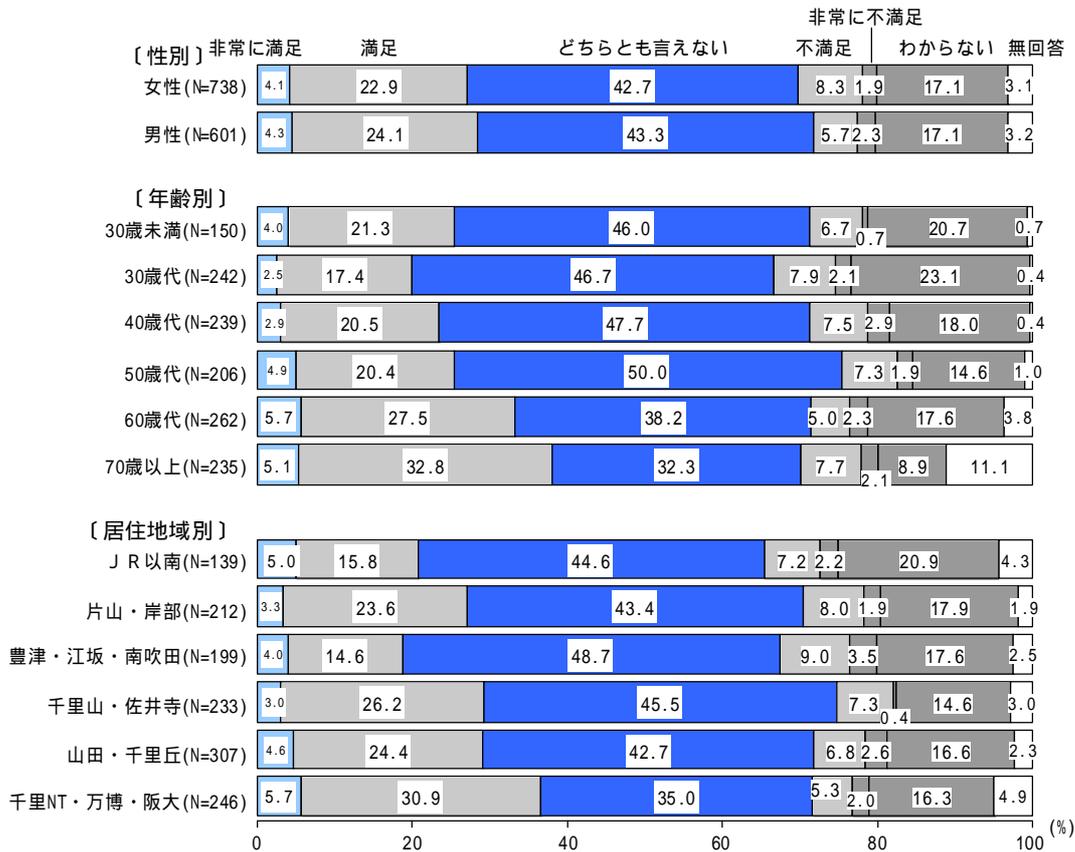
居住地域別で見ると、“満足”は『b. 専門的・高度医療の受けやすさ』、『e. 救急医療機関までの距離、交通の便』は〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕で最も高く、『d. 休日・夜間に必要な救急診療科の整備』は〔千里山・佐井寺地域〕と〔千里ニュータウン・万博・阪大地域〕が同率で最も高くなっている。(図3-5-7 ~ )

【図3-5-7 性別・年齢別・居住年数別 市の医療機関に対する満足度】

a. 診察を希望する診療科での受診のしやすさ

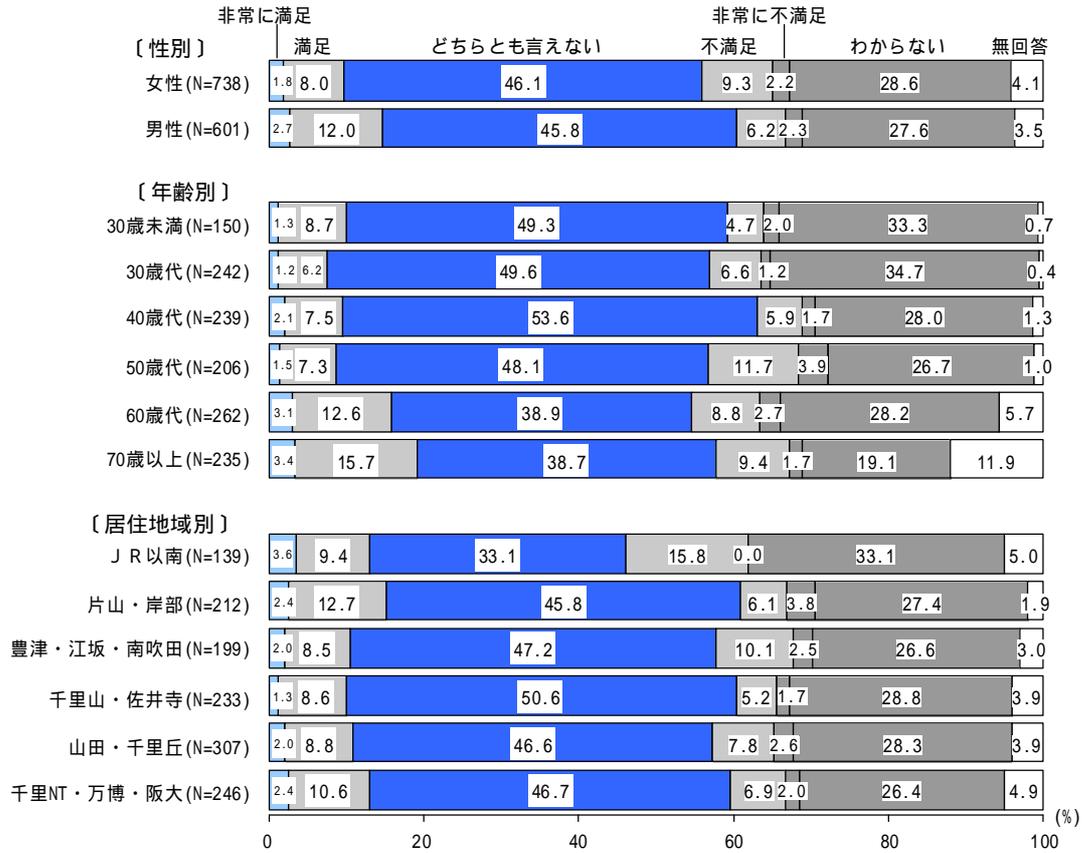


b. 専門的・高度医療の受けやすさ

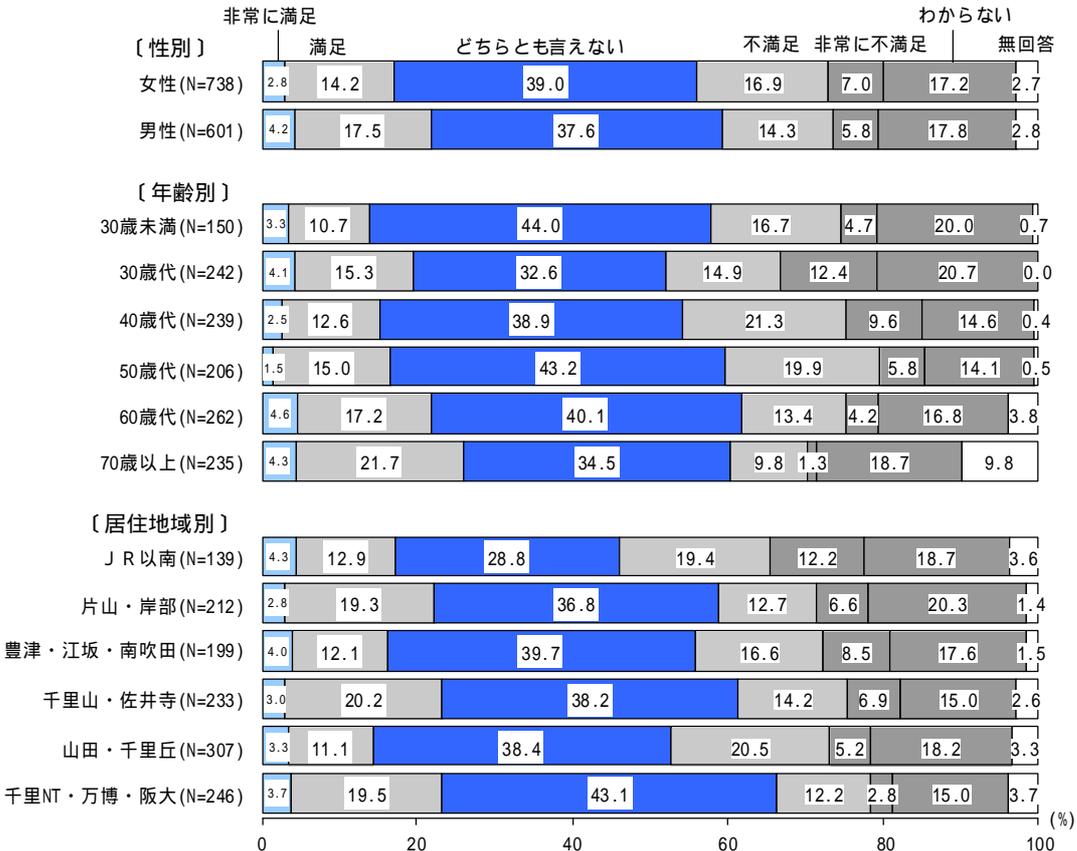


【図3-5-7 性別・年齢別・居住年数別 市の医療機関に対する満足度】

c. 療養型の医療機関やリハビリ施設の充実度

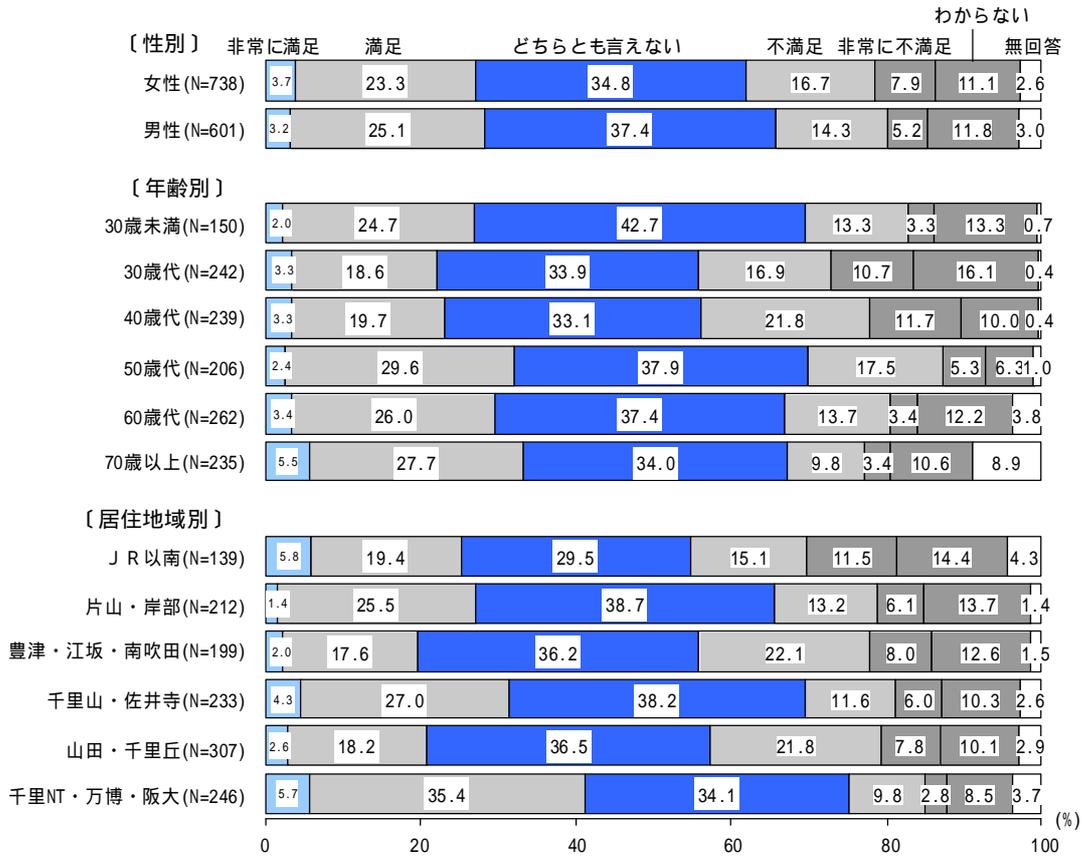


d. 休日・夜間に必要な救急診療科の整備



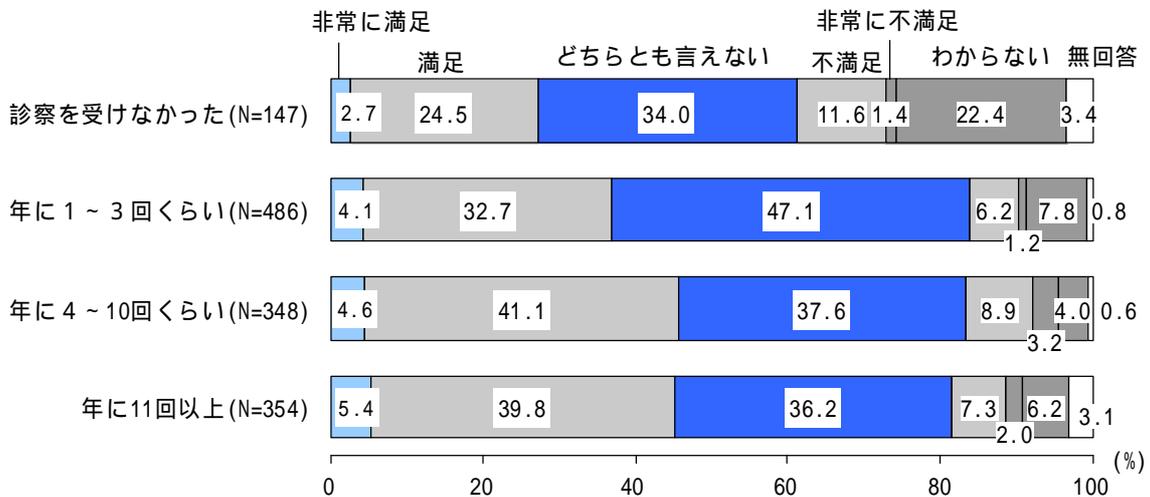
【図3-5-7 性別・年齢別・居住年数別 市の医療機関に対する満足度】

e. 救急医療機関までの距離、交通の便



診察を希望する診療科での受診のしやすさについて、受診回数別でみると、“満足”は受診回数が多い人で4割を超えており、年に4～10回くらいで45.7%、年に11回以上で45.2%となっている。(図3-5-8)

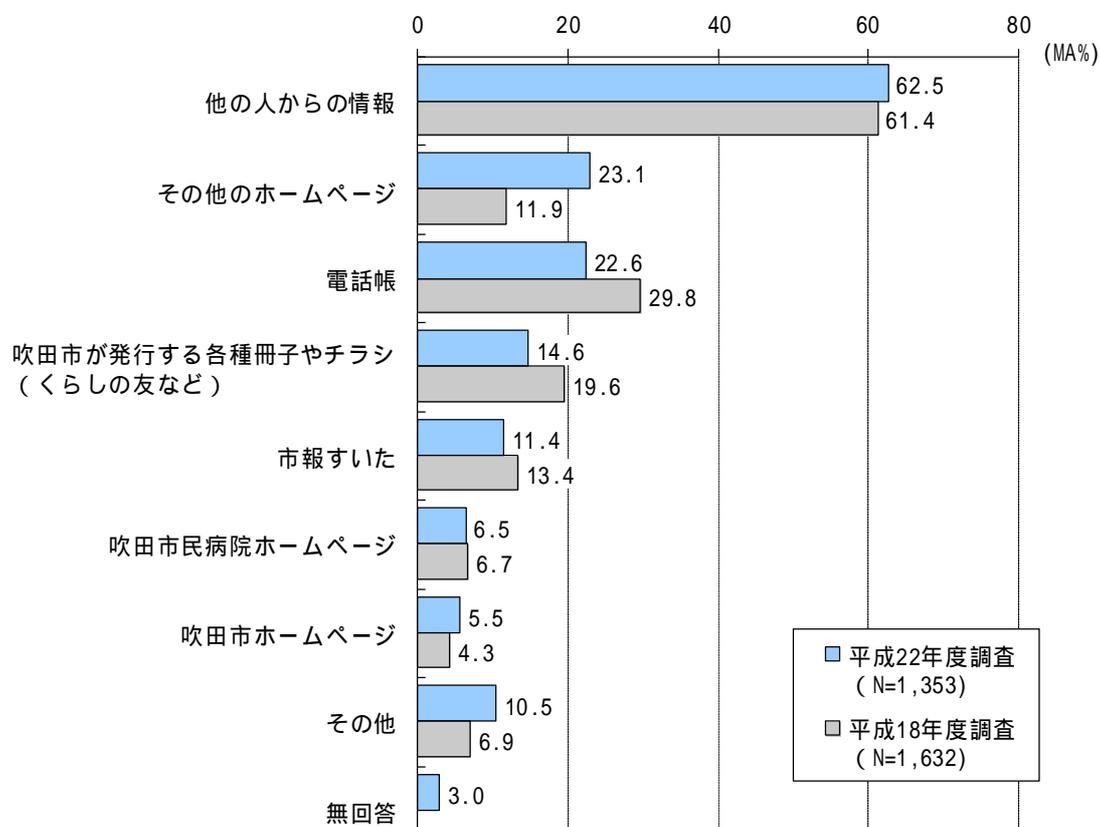
【図3-5-8 受診回数別 a. 診察を希望する診療科での受診のしやすさ】



#### 〔 4 〕 病院の探し方

問24 . あなたは、病院を探すとき、以下のどれをよく利用しますか。(いくつでも 印)

【図 3-5-9 病院の探し方(経年比較)】



平成18年度調査の「無回答」は数値の表記がなかったため省略。

病院の探し方については、「他の人からの情報」が62.5%と最も多く、次いで「その他のホームページ」が23.1%、「電話帳」が22.6%と続いている。

平成18年度と比較すると、「他の人からの情報」と「その他のホームページ」、「吹田市ホームページ」は平成18年度より高く、特に「その他のホームページ」は1割以上高くなっている。(図3-5-9)

また、「その他」(142件)には、『インターネット(検索エンジン・口コミサイト等)』(35件)、『自宅や勤務先の近所の病院に行く、近所で探す』(27件)、『医師との相談、かかりつけ医等の紹介』(21件)、『かかりつけ医に行くから探さない』(16件)、『家族や知人の紹介』(8件)などが挙げられている。

【図3-5-10 性別・年齢別・居住地域別 病院の探し方】

(MA%)

		N	他の人からの情報	その他のホームページ	電話帳	冊子やチラシ(くらしの友など)	吹田市が発行する各種	市報すいた	吹田市民病院ホームページ	吹田市ホームページ	その他	無回答
全体		1,353	62.5	23.1	22.6	14.6	11.4	6.5	5.5	10.5	3.0	
性別	女性	738	66.8	24.3	22.2	16.9	11.0	5.4	5.3	11.2	2.8	
	男性	601	57.4	22.0	23.1	11.6	11.6	7.8	5.7	9.3	3.2	
	無回答	14	57.1	14.3	21.4	14.3	21.4	7.1	7.1	21.4	-	
年齢別	30歳未満	150	60.7	32.7	12.7	10.0	6.0	5.3	4.7	2.7	0.0	
	30歳代	242	62.8	42.1	17.8	10.3	7.4	3.3	8.3	5.8	1.7	
	40歳代	239	60.3	33.9	30.1	7.1	3.8	4.6	12.6	2.9	2.5	
	50歳代	206	62.1	26.7	27.7	8.3	6.8	8.3	16.5	12.6	1.0	
	60歳代	262	66.4	7.3	23.7	8.8	6.1	7.3	19.8	18.7	4.2	
	70歳以上	235	62.1	2.1	20.9	17.9	8.9	3.8	21.7	21.3	6.8	
	無回答	19	57.9	10.5	21.1	15.8	21.1	5.3	10.5	15.8	5.3	
居住地域別	J R以南	139	64.7	19.4	16.5	14.4	12.9	9.4	3.6	2.9	3.6	
	片山・岸部	212	60.8	20.3	19.8	7.1	16.5	14.6	4.7	10.4	4.7	
	豊津・江坂・南吹田	199	56.8	27.1	17.6	11.1	10.6	9.5	8.0	8.5	3.5	
	千里山・佐井寺	233	67.4	26.6	29.6	6.9	16.7	12.9	5.2	6.0	2.1	
	山田・千里丘	307	62.5	23.5	24.1	11.7	15.3	9.4	6.5	6.2	2.0	
	千里NT・万博・阪大	246	63.8	21.1	23.6	13.0	14.2	12.2	4.5	4.9	1.6	
	無回答	17	47.1	17.6	29.4	11.8	11.8	-	-	5.9	17.6	

性別で見ると、「電話帳」や「市報すいた」、「吹田市民病院ホームページ」、「吹田市ホームページ」は女性より男性のほうが高くなっている。

年齢別で見ると、いずれの年代も「他の人からの情報」が最も多く、特に60歳代(66.4%)で最も高い割合となっている。「その他のホームページ」は50歳代までは2割以上を占めているが、60歳以上は1割未満と低い。「吹田市が発行する各種冊子やチラシ(くらしの友など)」や「市報すいた」、「吹田市ホームページ」は70歳以上で最も高くなっている。

居住地域別で見ると、「他の人からの情報」や「電話帳」、「市報すいた」は〔千里山・佐井寺地域〕が最も高くなっている。(図3-5-10)